



第2640地区

創立日 昭和26年(1951)2月16日  
 例会会場 毎週木曜日12:30  
 ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺3F  
 TEL (072) 224-1121  
 事務所 〒590-0985 堺市堺区戎島町4-45-1  
 ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺8F  
 TEL (072) 238-3250  
 FAX (072) 232-3711  
 会長 林 豊之  
 幹事 木 澤 憲一  
 会報担当 田 内 潤



## IMAGINE ROTARY

### イマジン ローターリー

2022-23年度国際ロータリー会長  
ジェニファー・ジョーンズ

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

<https://www.sakai-rc.jp/>

<http://www.rid2640g.com/morimoto/>

### 本日の例会

第3441回例会 (6)2022年8月18日

- 例会ソング  
「それこそロータリー」  
「上を向いて歩こう」
- 今月の記念日のお祝い
- 卓話  
「進化する天王寺動物園  
-107年の歩みと未来-」
- スピーカー  
独立行政法人 天王寺動物園  
園長 向井 猛氏
- 紹介者 山中諄会員

### 次週の例会

第3442回例会 (7)2022年8月25日  
クラブ奉仕フォーラム

- 今月の皆出席のお祝い
- 卓話「リニューアルした  
ホームページ説明と活用方法」  
「堺7RC連絡会の意義と今後の展望」
- スピーカー  
IT担当委員 奥中泰征会員  
合同例会委員 林 豊之会長

### 前週の例会

第3440回例会 (5)2022年8月4日  
会員総会

- 例会ソング 「君が代」  
「四つのテスト」
- 卓話 「米山記念奨学金について」
- スピーカー 2016-17年度  
地区米山記念奨学委員委員長  
近森裕子会員



出席報告 会員 29名  
ZOOM 6名  
出席率 90.91% (7月14日)

#### 会長の時間

- 今月のお誕生日のお祝い  
会員代表 佐野記久子会員  
夫人代表 東野裕暢会員

○今月の米山奨学金の贈呈は、米山奨学生張政さんの就職面談会の為欠席となりました。18日からは、大阪公立大学教授とベトナムへの海外研修会に行かれますので、又、帰国報告をさせて頂きたいと思えます。

○会長のお話。

## 幹事報告

○本日の開催行事

- ・会員総会 例会時～
- ・第2回定例理事役員会 例会后～

○本日の配布物

- ・会員総会資料
- ・ロータリー日本財団確定申告用寄付金領収書
- ・ロータリーの友8月号と必読ページ
- ・ガバナー月信No.1 (卓上)

○連絡事項

- ・本日より、コロナ感染者数増加にともないお食事なしの例会開催となりましたので会員皆様のご協力よろしくお願い致します。

(1年有効期間のお食事券を発行)

- ・本日も検温、アルコール消毒、マスクの着用のご協力よろしくお願い致します。
- ・例会の食数の参考に致しますので、次週以降で欠席がわかっている方は、出席版に黄色のシールを貼っておいて下さい。又、ホームページの会員ページから例会欠席のご連絡が可能となっておりますので、ご利用よろしくお願い致します。
- ・次週、8月11日は祝日です。次回例会は8月18日です。お間違いないようよろしくお願い致します。

## ニコニコ報告

- 林豊之会長より、本日は、会員総会のご協力よろしくお願い致します。
- 佐野記久子会員より、誕生日のお祝いを有難うございました。老骨鞭打って残された日々を頑張ります。
- 田中雅人会員より、結婚記念日のお花有難うございました。夫婦円満の糧とさせて頂きます。

○畑崎篤会員より、妻の誕生日を祝って頂き有難うございました。

○田内潤会員より、誕生日のお祝い有難うございます。

○尾関勝利会員より、妻の誕生日を祝って頂き感謝！！

○東野裕暢会員より、家内の誕生日を祝って頂き感謝！

以上それぞれニコニコ箱へご寄付頂きました。ありがとうございました。

ニコニコ箱	7件	40,000円
累計		132,000円

## 会員総会議事録

開催日時 2022年8月4日(木) 例会時～  
開催場所 ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺3階 例会場

出席会員 29名  
ZOOM 6名

### 第1号議案

2021年～2022年度収支決算の件  
前年度林幹事より説明  
石崎会員より監査報告

承認

### 第2号議案

2022年～2023年度収支予算の件  
木澤幹事より説明

承認

### 第3号議案

次期理事役員指名委員会の件  
クラブ細則第2条第2節1項の規定により次の7名で指名委員会を構成する。  
林会長、木澤幹事、近森次期会長、谷村次期幹事、佐野直前会長、東野元会長、高橋元会長

承認

## 第2回定例理事役員会議事録

日時 2022年8月4日(木) 例会後～  
場所 ホテル・アゴーラリージェンシー  
大阪堺 3階ロビー  
出席者 林・佐野・近森・寺崎・福井  
石崎・奥中・畑崎・神山・東野  
木澤・信田・野地・永井  
(敬称略)

### I. 議案

1. コロナ感染者数増加に伴う出席の取り扱いの件  
緊急事態宣言の有無にかかわらず、会員個人の届出により、出席免除扱いとする。 承認
2. 事務局夏季休暇の件  
8月9日、10日、12日の3日間とする。 承認
3. 例会場変更の件  
ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺より、9月8日(木)の例会場を3階「利休の間」に変更のお願い有り。 承認
4. 観月会の件  
コロナ感染者状況により、9月予定の観月会を10月に延期する。 承認

### II. 報告事項

1. 堺7RC連絡会7月度報告  
(報告書添付)

## 今月の記念日

田中 雅人会員、佐智子さん (1日)

## 8月のロータリーレート

1ドル→133円

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。  
R財団委員会より

## ローターアクト地区年次大会報告

昨年度、6月12日(日) ホテル日航関西空港「白鳥の間」において、地区ローターアクト活動の一年間の総まとめとして、「第40回地区年次大会」が開催されました。堺ローターアクトクラブより、アクトメンバー7名、ロータリアン2名が参加致しました。

1年の奉仕活動報告と卒業式を執り行い、来期への奉仕活動の活力と会員増強へ繋がる素晴らしい式典となりました。



## ローターアクト例会のお知らせ

第2例会 8月24日(水) 18:30～  
場所: 方違神社

青少年アクト委員会より

## 他クラブ例会変更のお知らせ

堺おおいずみRC

8月24日(水)の例会は 21日(日)  
於: 堺市立東文化会館 講座室1

(堺市中学校美術部作品展鑑賞例会)

堺清陵RC

8月25日(木)の例会は 休会  
(定款第7条第1節(d)(3)の規定により)

堺中RC

8月25日(木)の例会は 休会  
(定款第7条第1節(d)(3)の規定により)

## －源流の会－ ロータリアンの広場

「ウクライナ難民を思う」



第 2560 地区 PDG (新潟)

小山 楯夫

岸田首相の特使として林外務大臣は四月初め、ウクライナから避難した難民を政府専用機の予備機に二十人乗せて 帰国した。この内日本に身寄りの無い人は二、三人だ。手厚く支援していく、とのことである。現在、数百人の避難民を受け入れた様だが、どの位の人数を受け入れていくというのだろうか。敗戦・多くの災害を経験した我が国の政府は先ず、貨物航空機を用いてポーランドなどの周辺国に逃れていった避難民を無条件で数千、数万人受け入れるべきではないだろうか。こんな事を考えてみた。政府は都道府県を通して、ウクライナからの避難民を受け入れ可能な自治体に呼び掛けたところ、多くの自治体が手を挙げたそうだ。そして、空き公営住居など入居可能性を調査しているそうだ。然し、そんな時間の余裕はない。

例えば、東日本大震災を被った町村も今ではある程度復興し、交通インフラも以前の様に戻り開通した。然し、元の住民の中には度重なる災害を恐れ、戻ることを躊躇していると云う。折角、生活インフラが復興したのにもったいない。幾つかの市町村を指定してウクライナからの避難民を possible の限り受け入れて住んでもらう。新潟県では長岡市山古志村や柏崎市が受け入れに積極的の様だ。震災後の避難住宅は、撤去して何処に在るのだろうか。十日もあれば組み立てられるだろう。そして、米国に在る様なコミ

ュニティ(村)をつくり、リトル・ウクライナ・タウンを形成すれば、言葉・教育・仕事等々、到着したその日から安心して自力で生活出来るのではなかろうか。彼らは生きても、死んでも地獄である。受け入れ先の手厚い待遇などは期待していないと思う。安全の確保が第一だと思う。地元商店・スーパーマーケット・工場・農業などで無理のないパート・タイマーとして二・三人が一組になって町村の為、自立の為に有料で働いてもらう。そうすれば、言葉も速く覚えるだろう。子供達には、廃校や公民館を利用して教育や日本の生活・文化を教えるあげれば、将来親日派も増えるだろう。空き公営住居を探しバラバラに入居したのでは生活に不安が生ずる事になり、役所の管理・支援・ボランティア・通訳等々の活動も限度があり困難である。彼らは、いつまでも日本に居るわけではない。戦争が終わり、ある時期になれば帰国するだろうが、瓦礫の祖国に戻り、家も財産も肉親も失って変わり果てた町で再び地獄を見なければならぬ。本当に可哀そうである。幼い子供が肉親を失い、路上で放心状態になっている映像を見ると胸が痛む。一日も早い終戦、平和と復興を心から祈っている。居ても立ってもいられずに書いてみた。

(2022. 04. 30)

### SRフォト同好会

桔梗



熊野道夫会員